



豆相マッサージ学校時代の校舎正門



修学旅行(昭和42年)

1959

昭和34年

第1期生 資格試験実施

開校と認可の経緯を考慮してもらい、第1期生は昭和34年10月に試験を実施してもらう。第1期生ということで先輩からの情報等が一切なく、皆手探りの状態で不安を持ちながら試験に臨んだ。

1962

昭和37年

各種学校認可

1967

昭和42年

創立10周年を迎える

1970

昭和45年

校舎増築

開校以来10年を経て、校舎の増築を計画。鉄筋3階立ての校舎が完成した。

1977

昭和52年

創立20周年を迎える

1987

昭和62年

創立30周年を迎える



第18回日本経絡学会 学術大会に参加

1990

平成2年

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律の一部改正が施行される

今回の改正により、これまでの都道府県知事免許から厚生大臣免許に移行し、国家資格となった。

「豆相マッサージ学校」から「豆相鍼灸マッサージ学校」へ

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律の一部改正(平成2年4月1日より施行)に伴い、本校も教育課程を変更。従来の「あん摩マッサージ指圧課程」から「はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧課程」となった。(定員1学年40名)これを機に学校名も「豆相鍼灸マッサージ学校」に改称した。